

# 広報じちしん

● 自治振興協議会連合会だより ●

▶ 第26号 ◀

【編集・発行】福島市自治振興協議会連合会  
【事務局】福島市政策調整部 地域共創課内  
電話024(525)3731



地域の明るい未来のために!!

## 会長あいさつ



福島市自治振興協議会連合会  
会長 吾妻雄二

「自治振興協議会連合だより」の発行にあたり、市内28地区の地区自治振興協議会連合組織の会長として、一言ごあいさつを申し上げます。

自治振興協議会は、昭和32年より実施している福島市独自の制度で、市民と行政がパートナーとして、地域ごとの課題や将来像などについて、直接意見を交換し、安全安心なまちづくりに取り組んでおります。

地域課題が多様化する中、市長をはじめ市の幹部職員と直接意見交換ができる場は、より良いまちづくりを進める上で非常に重要だと考えております。令和6年度は、多くの方にご参加いただき、人口減少と高齢化、高齢者の移動問題、中心市街地の活性化、環境問題など、様々な課題について活発な意見交換を行うことができました。皆様の熱意に心から感謝申し上げます。

これらの課題は、私たちが住む福島市の将来を左右する重要な問題です。一つひとつが複雑に絡み合い、簡単には解決できない課題も少なくありません。しかし、行政と手を携え、地域住民の皆様とともに力を合わせれば、必ず乗り越えられると信じています。

これからも、地域の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりを目指し、全力を尽くしてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 市長あいさつ



福島市長  
木幡 浩

日頃から市政各般にわたり、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年度は、観光客、移住者が過去最多を上回るペースで推移し、新規就農者、桃の売上高が過去最高を記録、ふるさと納税は県内未踏の20億円に突入するなど、これまで取り組んできた施策の効果が確実に表れてきています。

一方、物価高騰や人手不足は続き、少子化や若者の首都圏等への流出が加速、全国的に災害が頻発し施設等の老朽化が進行するなど、課題山積の状況にあります。

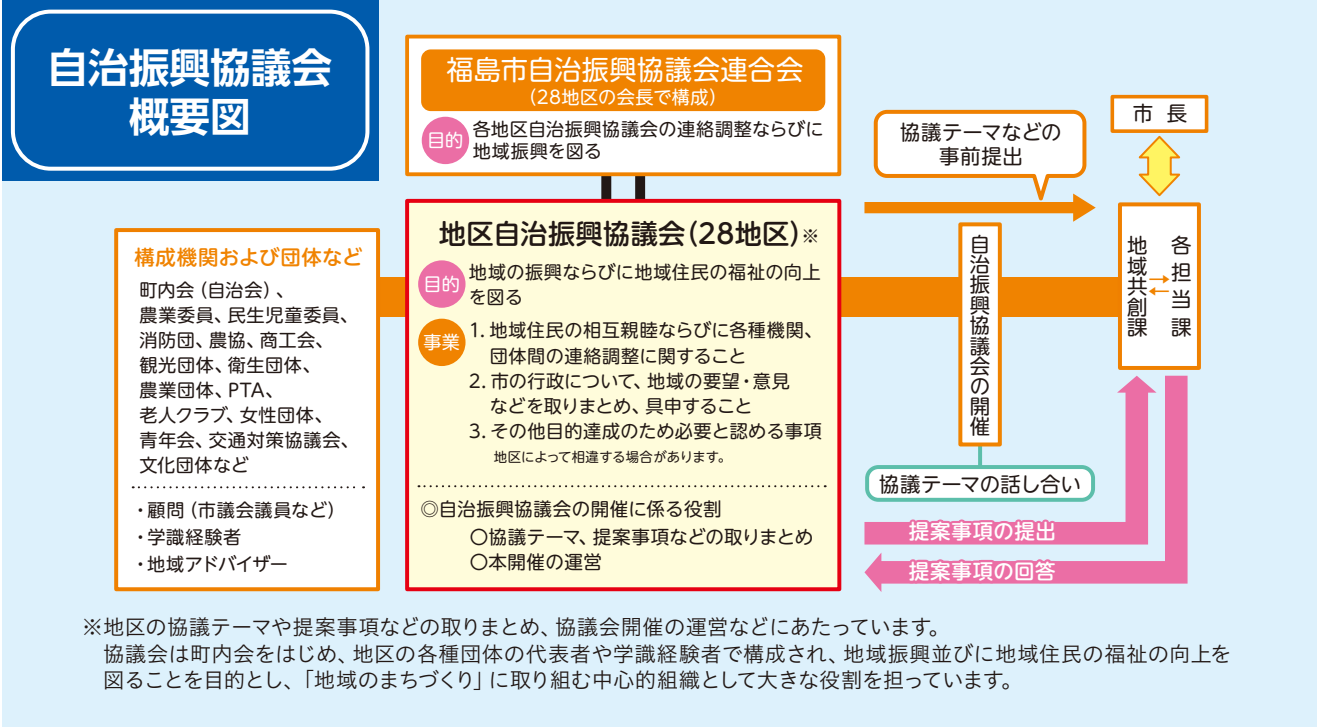
間もなく、東日本大震災から15年目に入ろうという今、改めて新たな復興・創生のステージを思い描きながら、諸課題への対策を強化し、未来の福島を切り開いてまいります。

現総合計画の最終年度となる新年度は、自治振興協議会の皆様と連携しながら、再加速する人口減少への対策、地域活力の拡大、気候変動や働き方改革等を見据えたデジタル化・ゼロカーボン化に重点を置きながら、変革と再生を図る施策に積極的にチャレンジし、市民生活とまちづくりのグレードアップを目指して、市政を推進してまいります。

ご理解とご協力をお願いします。

# 自治振興協議会とは

自治振興協議会は、昭和32年に発足した福島市独自の地域広聴制度です。地区の課題や提言及び提案を聴き、意見の交換を行うことによって、共創による安全で安心して暮らせるまちづくりの推進と、市民と行政とが情報の共有化を図るために開催しています。例年、6月下旬から8月下旬までの期間に一部合同開催を含め、市内18会場で開催しています。



## 地区会長コメント



東湯野地区  
自治振興協議会  
会長  
橋内 豊明



■旧東湯野小学校

東湯野地区は、行政的に伊達郡、信夫郡飯坂町を経て福島市に身を置き60余年を過ごしてきました。果樹栽培を柱とした農業地帯であり、課題がありつつも誇りを持った地域人が「ここぞ」で一丸になれる地区であると思います。

3年前に統合された旧東湯野小学校歌の一節「進取の気性いさましく」が地区民の心意気でもあります。その校舎が今般、文化財調査室の移転先として令和7年度の供用開始に向けて整備が進められています。「しゃがむ土偶」の出土地、上岡遺跡の地元として各種事業へ連携・協力して行く所存です。

また、30数年にわたり国・県に要望活動を続けている国道399号(仮称)飯坂東バイパスの早期建設実現に向け、スピード感を強め更なる気運の醸成に関係各位と一丸となり努めて行きたいと思っております。



# 令和6年度 自治振興協議会 開催状況

令和6年度の自治振興協議会は6月24日の笹谷・大笹生地区から、8月30日の清水地区まで、28地区（一部合同開催を含め18会場）で実施しました。

今年度は昨年度に引き続き開催時間や進行シナリオを開催地区毎にアレンジして実施。

あいさつの前や、意見交換の前にアイスブレイクを行ったり、開催時間を短くコンパクトにして実施するなどして意見交換が行われました。

また、夜間や土・日曜日に開催するなど、参加者が参加しやすい環境づくりに努めました。

市からは市長をはじめ協議テーマに関連する各部長などが出席して、それぞれの地区の課題解決に向けた活発な意見交換を行いました。

## 地区別開催状況・協議テーマおよび提案事項件数

地区名	区分	開催状況		参加者数		女性出席者割合	協議テーマ件数	提案事項件数
		月日	会場	内女性				
本庁	中央東	8/19(月)	福島市アクティブシニアセンター・アオウゼ	60	19	31.7%	2	50
	中央西	8/29(木)	三河台学習センター	70	43	61.4%	1	10
	渡利	7/11(木)	渡利支所	56	17	30.4%	3	77
	杉妻	8/7(水) 夜間開催	杉妻支所	37	18	48.6%	1	100
	蓬萊	6/27(木)	蓬萊学習センター分館	49	19	38.8%	2	46
	清水	8/30(金)	清水学習センター本館	113	43	38.1%	2	134
東部	東部	8/26(月)	もぢずり学習センター	71	32	45.1%	3	81
	大波							39
北信	鎌田	7/2(火)	北信支所	116	39	33.6%	3	49
	瀬上							33
	余目							72
	吉井田	7/22(月)	吉井田支所	35	15	42.9%	2	100
西	荒井	7/5(金)	西支所	58	26	44.8%	2	39
	佐倉							85
	土湯温泉町	7/8(月)	土湯温泉観光交流センター 湯愛舞台	27	14	51.9%	1	15
信陵	笹谷	6/24(月)	信陵支所	75	26	34.7%	2	60
	大笹生							61
	立子山	8/24(土) 土曜開催	立子山支所	35	13	37.1%	1	19
飯坂	飯坂	8/25(日) 日曜開催	パルセいざか	132	44	33.3%	1	24
	平野							76
	中野							19
	湯野							58
	東湯野 茂庭							25 18
	松川	8/5(月)	松川支所	87	32	36.8%	2	225
	信夫	8/8(木)	信夫支所	71	28	39.4%	2	245
	吾妻	6/25(火)	吾妻支所	70	29	41.4%	1	232
	飯野	7/10(水)	飯野学習センター	68	21	30.9%	2	80
合 計				1,230	478	38.9%	33	2,072

### 開催時のようす



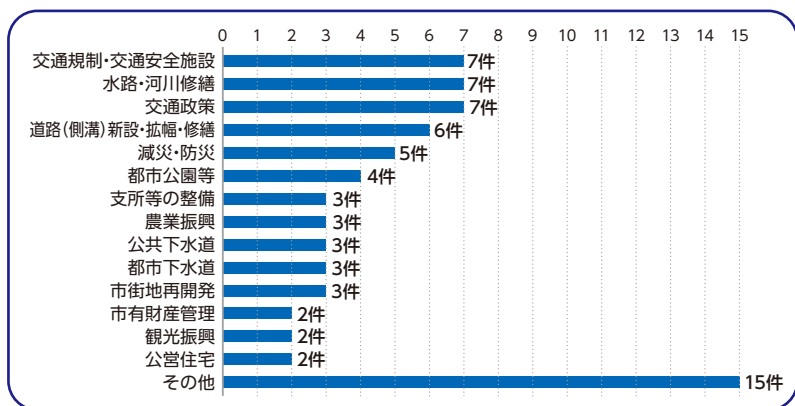


### 協議テーマ

自治振興協議会の協議テーマは、各地区の最も重要な課題や提言について、あらかじめ市に対し現状と課題の説明を行い、協議会当日は、市はどのような解決方法があるのかを示し、より良い解決策について話し合いを行っています。

令和6年度は33件、72項目の課題・提言について、話し合いを行いました。

例年、道路新設・修繕、水路・河川改修に関する意見交換が多い傾向にありましたが、今年度は下記に示すように、交通規制・交通安全施設、水路・河川修繕、交通政策に関する意見交換が最も多く、多様な項目について協議が行われたのが特徴でした。



◆令和6年度 協議テーマ内容別 課題・提言件数内訳

### 市の対応

協議テーマは、各地区自治振興協議会で十分に検討し、市に対して提案された、地区全体あるいは市全体に関わる重要な内容であります。

市では、重要性、緊急性を十分考慮し、課題解決に努めていくため、総合計画や各種まちづくり計画などと調整し、実現を図っていきます。

## 建造物の定期的な修繕に努めています

### 排水路の護岸改修工事について ～令和3年度提出案件～

御山地内の検田排水路は、築60年以上が経過し老朽化が著しい状況にあり、排水路上にかかる検田2号橋は通学路でもあり、水路の改修と排水路への転落防止策

等、橋付近の安全対策が必要な状況にありました。

清水地区において令和3年度に意見交換がなされました。意見交換を受け、市は、順次改修を進め、令和4年度には検田2号橋下流側の護岸改修工事を完了し、令和5年度からは上流側の護岸改修工事をすすめ、令和6年度末に全区間の工事が完成し、排水路の強化と水路上の安全対策が施されました。

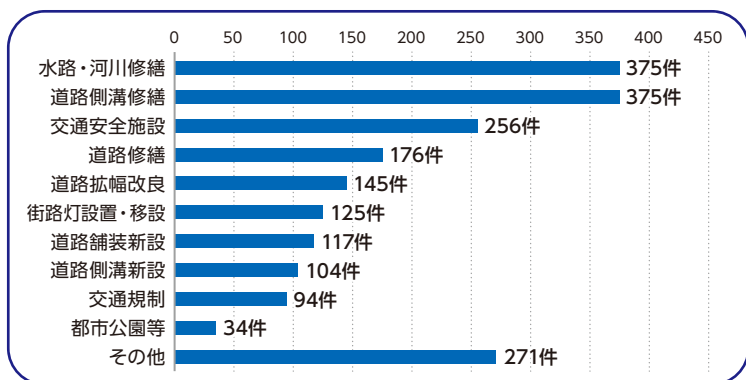


## 提案事項

令和6年度は、総数で2,072件の提案事項が市に対して提出されました。

内容別には、従来同様、水路・河川、道路側溝修繕、街路灯の設置などが提案件数の主となっています。

より良いまちづくりを進めるために、地区の皆さんが身近な課題について協議・提案することにより、意見が行政に反映されています。



◆令和6年度 内容別 提案事項件数内訳

## 市の対応

地域生活に密着した多くの提案事項が提出されていますが、市全体での実施率は例年約30%と実施できる件数には限りがあります。

市では、事業の緊急性と地域のバランスなど、総合的に勘案して事業を実施してまいります。

提案内容の実現に向けて、最善の努力をしてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 地域生活基盤整備事業

地域生活基盤整備事業は、地域生活において身近な道路街路灯や道路反射鏡の設置、側溝の修繕等の整備を行うことにより、住みよい地域づくりの推進を図ることを目的とした事業です。地域全体での緊急性・利便性を考慮し事業が進められ、令和6年度は約1億5千万円の事業費で、計332件の事業について取り組みました。(発行日現在着手中を含む)

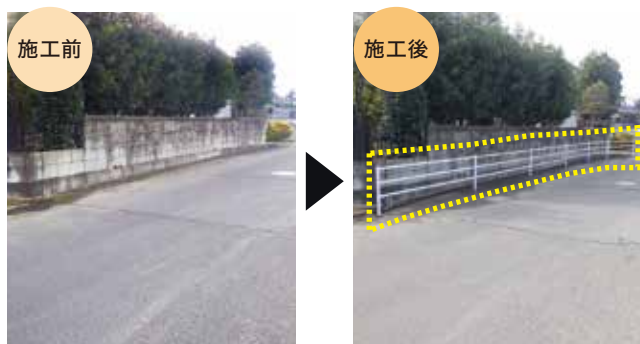
これにより、夜道の不安解消、側溝への転落防止など、身近な地域生活の課題の解決につながり、安全で快適な住みよい地域づくりの推進が図られています。

令和6年度 内容別 地域生活基盤整備事業実施件数内訳

	事業内容	件数
1	街路灯設置	73
2	反射鏡設置	57
3	道路側溝修繕	56
4	道路除草	66
5	道路側溝新設	14
6	道路防護柵設置	5
7	道路舗装修繕	21
8	その他	40
	計	332

(令和7年2月28日現在)

### 道路防護柵設置工事



### 道路舗装工事





## 連合会活動報告

### 自治振興協議会連合会とは

自治振興協議会連合会は、市民と行政が一体となり市政の発展と地域の振興、毎年開催される各地区自治振興協議会の連絡調整を図ることを目的として、昭和61年に設立されました。現在、市内28地区の地区自治振興協議会により構成されています。

#### 総会

福島市自治振興協議会連合会の令和6年度総会を5月24日に開催いたしました。本総会では、令和5年度の事業報告、収支決算報告、そして令和6年度の事業計画案、収支予算案について審議が行われました。

また、本年度は役員改選期にあたり、右記の通り新たな役員体制が承認されました。



#### 〈任期〉令和6年度総会～令和8年度総会

役職名	氏名	備考
会長	吾妻 雄二	大笹生地区会長
副会長	陳野原 幸紀	土湯温泉町地区会長
	江川 純子	中央西地区会長
幹事	齋藤 静男	飯坂地区会長
	曳地 敏幸	荒井地区会長
	渡辺 弘	杉妻地区会長
	齋藤 裕	松川地区会長
	大槻 弘	鎌田地区会長
	橋内 豊明	東湯野地区会長
	監事	関 健一
森谷 繁		東部地区会長
顧問	菅野 廣男	前連合会長

新体制のもと、各地区振興に貢献するため、活動を推進してまいります。

#### 会長会議

各地区自治振興協議会会長による会長会議を11月22日に開催しました。

令和6年度の各地区自治振興協議会の開催状況等について報告した後、各地区における課題や今後の開催方法等について、意見交換を行いました。



## 研修会

連合会では、市政や本市における現状と課題について理解を深めることを目的に研修を行っています。

10月25日には、市政研修として、家庭でできる生ごみの減量法について研修を行い、ごみ減量の現況や「キエーロ式コンポスト」について市ごみ減量推進課より説明を受け、ごみ減量への理解を深めました。

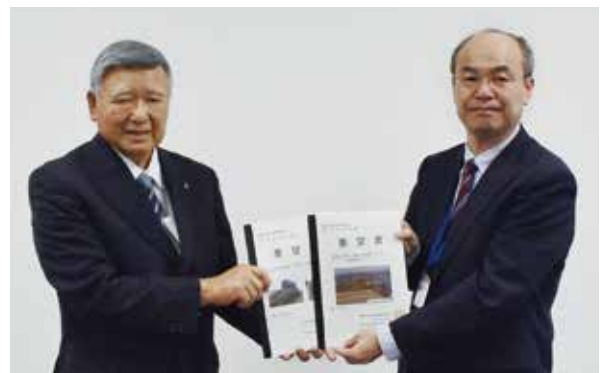
また、「コンパクト+ネットワークのまちづくり」をテーマに研修を行い、市政研修時には市都市計画課より福島市における取り組みについて説明を受け、さらに1月29日には、同取り組みについて、国土交通省よりモデル都市として指定をうけている石川県金沢市を優良都市視察研修として視察を行い、さらに理解を深めました。



## 国・県要望活動

連合会では、国や県などが所管する道路や河川の整備・改修、信号機の設置や交通規制などについて、諸課題の解決に向け、地域の声を直接伝えるため、所管機関に対し、要望活動を実施しています。

今年度は、昨年度以前からの継続要望として、県北建設事務所へ4件、要望しました。要望案件はいずれも、子どもからお年寄りまで安全安心で快適な生活を送るために、大変重要な課題でありますので、引き続き国や県に対して地域の声を直接伝えてまいります。



■ 要望書を手渡す吾妻連合会長

	地区名	区分	件名
要望内容	杉妻地区	継続	濁川における烏谷野堰の改修計画の早期策定と堰橋の拡幅について
	大波地区	継続	国道115号の整備改善について
	飯坂方部	継続	国道399号(仮称)飯坂東バイパスの整備促進について
	信夫地区	継続	永井川地区の濁川・平田川の治水対策について

## 地区じちしん紹介 ②5 飯野地区

### 飯野地区 会長 関 健一



飯野地区は福島市の南東部、阿武隈山系の丘陵地帯にあり、市の中心部から国道114号を利用して車で約20分、JR松川駅から約10分のところに位置しています。

千貫森や花やしき公園、天井山、阿武隈峡など景観に優れたところが多く、地域全体が里山の雰囲気を感じており、地区外からも多くの観光客が訪れています。平成18年に国の史跡指定を受けた「和台遺跡」や「白山遺跡」など縄文時代の遺跡が発見されており、人々は原始、古代からこの地が暮らしやすい土地であったことがわかります。

古くから養蚕と織物業で栄え、商業と農業が発展してきた地域です。近年は高齢化と後継者不足により廃業する商店、離農する農家が増加しています。一方、製造業では織物業は衰退しましたが、世界をリードする企業や廃校と

なった施設を利活用する企業もあり、地元からの雇用創出が図られています。

地区の北部に位置する千貫森は以前からUFOの目撃例が多いことから、地区のシンボルとして、「UFOふれあい館・物産館」設置、周辺の公園整備などを進め、「UFOの里」としてのまちづくりを進めています。昨年11月に開催された「UFOフェスティバル」は宇宙人コンテストやトークショー、また、多くの出店に4,000名を超える人が来場し、年々盛り上がりを見せています。

地区的には、人口減少や高齢化、増加する空き家、空き店舗、農地の荒廃などの様々な問題がありますが、地域の特色ある資源を活かしたまちづくりにより、更なる地域活性化に取り組んでいきたいと思えます。



■地区のシンボル「千貫森」



■花やしき公園



■UFOフェスティバル



■白山遺跡

## 地区会長紹介【地区順・敬称略】

地区名	氏名	備考	地区名	氏名	備考	地区名	氏名	備考
中央東	古関 勝利	Ⓝ	余 目	末永 弘		中 野	紺野 篤男	
中央西	江川 純子	連合会副会長	吉 井 田	片平 純		湯 野	斎藤 一哉	
渡 利	宮川 千治		荒 井	曳地 敏幸	連合会幹事	東 湯 野	橘内 豊明	連合会幹事
杉 妻	渡 苅 弘	連合会幹事	佐 倉	二階堂 善一	Ⓝ	茂 庭	早坂 繁源	
蓬 菜	加藤 一位		土湯温泉町	陳野原 幸紀	連合会副会長	松 川	齋藤 裕	連合会幹事
清 水	加藤 勝夫		笹 谷	木村 六朗		信 夫	黒須 義夫	
東 部	森谷 繁	連合会幹事	大 笹 生	吾妻 雄二	連合会長	吾 妻	齋藤 正明	
大 波	加藤 良三		立 子 山	齋藤 信行	Ⓝ	飯 野	関 健一	連合会監事
鎌 田	大槻 弘	連合会幹事	飯 坂	齋藤 静男	連合会幹事		菅野 廣男	連合会顧問
瀬 上	瀬戸 邦弘		平 野	石渡 栄吉	Ⓝ			

令和7年2月28日現在

Ⓝは前回発行日(令和6年3月末)以降に地区会長に就任された方です。

長年にわたりありがとうございました。

令和6年度に地区会長を退任された皆さま

〈中央東地区〉小野 國武 様 〈中央東地区〉渡辺 豊 様

〈佐倉地区〉小泉 廣 様

